

治療と仕事の両立支援の経営トップによる基本方針

企業名 日本調剤株式会社
所在地 東京都千代田区丸の内 1-9-1 グラントウキョウノースタワー37 階
業種 保険調剤薬局チェーンの経営
労働者数 6161 名（2021 年 9 月 1 日時点）
創業 1980 年 3 月

< 企業概要 >

「真の医薬分業の実現」

日本調剤は、創業以来一貫して「真の医薬分業の実現」を企業理念として掲げ、自ら「医薬分業」の先駆けとして全国に薬局を展開してきました。日本の医療制度を支えるべき調剤薬局の使命は、患者さま、そのご家族、地域にとって必要とされる存在になり、日本の医療に、そして社会に貢献すること。それが私たち日本調剤が目指す「真の医薬分業」の姿です。

「医薬分業」とは、それぞれの分野の専門家である医師と薬剤師が、日本の医療システムの中で明確な役割分担と強固なチームワークを持って、患者さまをサポートする医療制度であり、信頼される医療システムに不可欠な仕組みとして位置づけられています。



代表取締役社長
三津原 庸介

< 経営トップの基本方針 >

日本調剤では、患者さまや地域の皆さまのニーズを捉えた質の高い医療サービスを提供できる企業であり続けるためには、社員一人ひとりの存在、そして社員の健康が何より大切な経営資源・財産であると考えています。

『会社を支える社員が安全に、健康な状態でいきいきと働くことができる職場』を目指し、今後も社会の変化をしっかり受け止め、多様かつ柔軟な働き方ができるよう、全社一体となり、社員・組織の健康度をさらに高める活動を推進していきます。

< 両立支援に係る具体的な活動内容 >

【予防】

- 乳がん・子宮がん検診等を含む生活習慣病項目に対し、定期健康診断費用を健康保険組合および会社から一部補助（健康診断区分・年齢等によっては自己負担が発生する場合があります）
- 受診に要する時間の就労免除

【体制構築】

- 統括産業医をはじめ保健師 / 公認心理師の配置による社内相談窓口の強化
- がん対策推進企業へ加盟登録

【制度】

- 私傷病で休職した際にも復職後安定的に業務に戻ることができるよう、段階的負荷（短縮勤務や業務量調整等）をかけたいく復職プログラムの活用

< 今後の課題 >

- 社会状況に即した制度策定や現行制度の見直し、また、治療と仕事、体調と仕事のバランスを取りながら長く働くことができる環境づくりへの更なる注力
- 私傷病復職後フォローの強化
- 疾病予防から両立支援まで、一次予防から三次予防をテーマとした研修の開催 等